

城ノブ

～女性の救済に殉じた社会事業家～



〈開催期間〉 令和元 12月7日(土)～令和2年 3月8日(日)

(※12月7日はオープニングセレモニー開催のため10時30分開場)

〈休館日〉 月曜日 ※月曜日(祝日及び振替休日に当たる場合はその翌日)
年末年始(12月29日～1月3日)

〈会場〉 愛媛県生涯学習センター内
愛媛人物博物館 3階 企画展示室

〈開館時間〉 午前9時～午後5時30分 ※博物館への入館は午後5時迄

■主催／愛媛県生涯学習センター

■後援／愛媛県教育委員会・東温市・東温市教育委員会・愛媛新聞社・NHK松山拠点放送局・南海放送・テレビ愛媛・あいテレビ
愛媛朝日テレビ・愛媛CATV・FM愛媛

入場無料



■お車でお越しの方は…隣接駐車場(約400台)をご利用ください。

■バスご利用の方は…

●伊予鉄バスの場合 ○砥部方面行き→下原町バス停にて下車(徒歩約15分)

○丹波方面行き(森松バス停乗車)→県生涯学習センター前バス停にて下車

●JRバスの場合 ○久万高原町方面行き→下原町バス停にて下車(徒歩約15分)

「一寸待て。神は愛なり。死なねばならぬ事情の方はいらしてください。相談に預かります。」



大正6(1917)年、投身自殺の絶えなかった兵庫県の須磨海岸の線路沿いに数kmにわたって救命看板が立てられ、そこには冒頭のような文言が書かれており全国で話題となった。立てたのはキリスト教伝道師・城ノブが率いる「神戸婦人同情会」だった。

城ノブは、温泉郡川上村(現、東温市)に生を受け、四国初の女学校でミッション・スクールの松山女学校(現、松山東雲学園)に入学した。許しを得ずに洗礼を受けたため父から勘当されたが、ノブは初志を曲げずに親元を離れ、聖經女学校(現、青山学院)で学んだ後、青森県の弘前を皮切りに全国各地を伝道で奔走した。やがてノブは、「神の啓示」により苦悩にあえぐ女性たちのための救済組織「神戸婦人同情会」を創設し、薄幸な女性の自立を助け、廃娼運動や女性の参政権確立に力を注いだ。

本展では、城ノブ没後60年を記念し、女性の救済に殉じた社会事業家としてその生涯を捧げた城ノブの業績を、関係資料を用いて紹介する。

城ノブの礎

社会事業家として、女性や子どもなど弱い立場の人々の救済に力を注ぐこととなる城ノブの原点を探るとともに、幼児期から聖經女学校卒業までの足跡を、関係資料を用いて紹介する。



城ノブ卒業写真

キリスト教伝道師としての活動

伝道師として、全国の様々な箇所でもキリスト教の普及に尽力し、特に女性の教育と社会的自立に力を注いだ城ノブについて、関係資料を用いて紹介する。



天祐堂

キリスト教伝道師から社会事業家へ

児童養護施設「静岡ホーム」と老人養護施設「神戸養老院」での活動を経て、個人事業として我が国初の女性救済施設「神戸婦人同情会」を創設した城ノブの活動について、関係資料を用いて紹介する。



須磨の浦の救命札の前で

婦人運動と城ノブ

日本基督教婦人矯風会と婦人参政権運動における城ノブの活動を、関係資料を用いて紹介する。



日本基督教婦人矯風会山陰支部會

神戸婦人同情会のその後

神戸婦人同情会の発展と戦中の事業、戦後の同情会の復興と城ノブの晩年について、関係資料を用いて紹介する。



幼児部屋の子どもたち

関連事業 DVD上映会

東温市民ミュージカル「城ノブ ～愛媛のマザー・テレサ～」

* 2017年4月公演の「東温市民ミュージカル」を映像にてご覧いただけます。

日時/1回目 令和元年12月28日(土) 10:00~(約90分)
2回目 令和2年1月5日(日) 10:00~(約90分)
会場/愛媛県生涯学習センター 大研修室
(定員各日100名)

入場料/無料

※ 申込不要ですが、定員を超えると入場できないことがありますのでご了承ください。
映像提供 / 愛媛CATV



写真は「東温市民ミュージカル」

関連事業 ミュージカル公演

とうおん舞台芸術アカデミー × 坊っちゃん劇場 ミュージカル「城ノブ」

* 今回の企画展に合わせ、新たにミュージカル公演を行います。

日時/令和2年3月1日(日)
14:30開場 15:00開演(約60分)
会場/愛媛県生涯学習センター 県民小劇場
入場料/無料

※ 申込不要ですが、定員を超えると入場できないことがありますのでご了承ください。

展示解説会

(参加無料・申込不要)

日時 令和元年12月22日(日)
令和2年1月19日(日)、2月16日(日)、3月8日(日)
各日とも13時30分~及び15時30分~の2回

会場 愛媛人物博物館 3階 企画展示室

お問い合わせ

愛媛県生涯学習センター

指定管理者/ 株式会社レスバスコーポレーション
松山市上野町甲 650 番地
TEL 089-963-2111 FAX 089-963-4526
URL <http://www.i-manabi.jp/>